		□関する通し番 毎に作成(後			事務事業名はこれまでの事業名と			: 同様	
本別町総	合計画事務事業実施計画調書(案)		(Cin) 全/						
施策番号	重点取組番号 事業番号	事務事業名							新規・継続
事業目的	事業を実施する意義など								
	3 711 0 7 130 7 0 70130 0 0						J— — IVN		
事業内容		会計年度	H31年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R7年度
	事業の概要など	決算区分	実績額	予算額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額
		事業費							
		特定財源							
		一般財源							
数値目標	W. (+ C) = (-1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1,	目標値						T	T
設定内容	数値目標が設定できるものがあればその内容	実績値							
事業の	H31年度の事業の実績をできるだけ数値化								
進捗状況	1131年反の事業の美額をできるたり数値化								
事業成果									
と今後の	H31年度事業によって町民にどのような影響をもたら	うしたか、成果 	!がどう出た	:か、また今 	後、事業を	どうしてい。	くべきか		
動向									

これまで、4月末に新年度予算、前年度実績を記載。6月末に事業評価。12月、1月に予算計上額変更、新規事業の提出。 今後、この調書1枚を加筆修正するかたちで、5月末の予算反映・評価と12月予算計上時の2回 この調書を基に実施計画(3年)を毎年作成していく。